

15.ボストン福島シャトル便

福島の花見山シーズンも終わり、晴れた日に見えていた吾妻の雪うさぎともそろそろお別れとなります。

さて、新学期からは男性教員の先生方のご指導となり、縁の下の力持ちのくるみさんが講座を支えて下さっています。そして、新たな方々をお迎えしましたので、お伝えいたします。こちらの写真は歓迎会の時のものです。



今回は紺野先生もご出席くださいました。

まず、安村先生の右隣が我妻保健技師さんです。色白で若さが溢れていらっっしゃいます。教授の左上の男性は、高村先生で理学療法科の教員、木村さんの前の女性の堀越先生は放射線医学県民健康管理センターの教員で、お二人共に博士課程1年生となられました。

安村先生の左側の女性は、博士研究員となられ、センターに就任された針金先生です。

歓迎会の際には茨城から博士課程1年となった吉田さんも出席され、着任早々多忙なご様子でした。そのような中でも、いつもの前向きな姿勢を見せてくれていました。

在籍中の院生ですが、遠藤先生、藤崎先生ともに分析やまとめに取り組みられています。木村さんと島田は縦断データを取得ことができ、分析の方向性を検討中です。星先生は、今年も4年生の講義を担当されました。

さらに、修士課程の中山さん（男性）が本講座での学びを希望された旨、教授より先日ご報告がありました。

また、MD,PhDコースを修了された古川さんは、4月から研修医となりました。現在、6年生の五十嵐さんと鈴木さんは、連日実習で頑張っています。

講座に本コースの選択者がいらっしゃるのかどうかは、これからのお楽しみです。



この他、大学の敷地内は様々な工事が進められています。今回は、新校舎の一部をご紹介します。自然に優しい大学かと。

後藤先生が帰福される頃、どのようになっているのでしょうか。